

「2025 年度第 2 回グリーンチャンネル放送番組審議会」議事の概要

1. 日 時 2025 年 12 月 6 日（土）11:00～12:30

2. 場 所 中山競馬場 会議室

3. 出席者

委 員：石井秀司委員長、小林善一郎副委員長、有吉正徳委員、井口保子委員、
おがわじゅり委員、塩田忠委員、白川次郎委員、山田隆雄委員

財団側：勝見浩二理事長、成沢裕常務理事、鳩山正仁常務理事、
若松吉勝経営企画部長、長峰芳憲編成制作部長

4. 内 容

（1）【報告】2025 年度第 1 回放送番組審議会の議事概要の公表について

（2）【審議】2025 年 6 月 15 日～12 月 6 日の放送番組について

（3）【審議】指定番組について

①『グリーンチャンネル開局 30 周年記念番組 グランドナショナル～初老ジャパン
が見た世界最大の障害競走』（2025 年 8 月 20 日放送）

②『目指せ！競馬新聞マスター』（2025 年 8 月 18・25 日放送）

5. 議事概要

審議に先立ち、財団側から 2025 年度第 1 回放送番組審議会の議事概要及びホームページ
公表日時（2025 年 6 月 30 日（月）午前 10 時）について報告を行った。

【審議】2025 年 6 月 15 日～12 月 6 日の放送番組について

委員の発言、財団側の説明

<海外レース関連番組について>

・フォーエバーヤングの歴史的快挙をグリーンチャンネルで放送できたのはとても良かった。これからも多くの海外レースの中継を放送していただきたい。

・海外のレースについて、時差の関係でレース中継の放送時間が深夜となるのは理解できるが、レース展望、回顧等の関連番組の夜遅くに放送されることが多い。関連番組については、もう少し早い時間に放送した方が、より視聴しやすくなるのではないか。

⇒貴重なご意見として頂戴いたします。海外レース関連番組については比較的視聴者数が多い時間帯に編成・放送をしている。ご意見を踏まえ、編成部門とも情報共有をしながら、必要に応じて放送時間の検討を行いたい。

<中央競馬全レース中継>

・中継の進行をグリーンチャンネルのスタジオから行っていることもあり、情報がワンテンポ遅く、競馬場とスタジオとのズレを感じる。各競馬場にグリーンチャンネルのスタジオを設置することはできないか？また、パドックだけではなく、レースに特化したレポーターやスタッフを配置して、情報収集を行うことはできないか？

⇒貴重なご意見として頂戴いたします。今後も、レースに関連する情報を正確にお伝えするのはもちろんのこと、よりスピーディーに提供できる体制を整えられるよう、検討していきたい。

・パドック放送時に、パドックキャスターの役目が馬名と馬体重の読み上げのみとなり、役目としてやや物足りなく感じる。読み上げだけではなく、記者の解説についてやり取りをする等の役割を加えたら、より良いパドック放送になるのではないか？

⇒貴重なご意見として頂戴いたします。パドックについては、放送時間が限られている状況ではありますが、馬の紹介や解説等、より視聴者の皆様にご満足いただけるよう、引き続き検討していきたい。

・レースの実況音声について、ゴール後にスタジオキャスターの音声との切り替えの際、実況アナウンサーが話している途中に音声を切ることがある。聞いている側からすると気持ちのよいものではないので、実況音声の最後か特定のタイミングまで待つことはできないのか？

⇒貴重なご意見として頂戴いたします。実況音声とスタジオ音声との切り替えについては、確定オッズの読み上げや次レースのパドック、他場の払戻金等の状況により、タイミングが前後するものの、視聴者の皆様が違和感無く視聴できるようにタイミングや方法について検討していきたい。

<馬産地通信>

・番組内で、大規模な牧場だけでなく、中小規模の牧場にもクローズアップして積極的に紹介してもらいたい。

⇒貴重なご意見として頂戴いたします。

<イメージソングについて>

・30周年記念で制作したイメージソングは、とても良い楽曲だが、30周年（2025年）が終わったら使用を終了するのか。

⇒「夢のバトン」はグリーンチャンネルのイメージソングとして制作しているので、来年以降も全レース中継等で使用する予定です。

【審議】 指定番組について

『グリーンチャンネル開局 30 周年記念番組 グランドナショナル

～初老ジャパンが見た世界最大の障害競走』(2025 年 8 月 20 日放送)

委員の発言・財団側の説明

- ・総合馬術のオリンピック銅メダリストがレポーターとして、障害について説明していたが、馬術選手が話す内容には説得力があり、とてもよかった。
- ・レース当日にコースの障害を間近で見られて、とても臨場感が伝わってきた。
- ・国内の障害競走でもぜひやって欲しい。
⇒貴重なご意見として頂戴いたします。

『目指せ！競馬新聞マスター』(2025 年 8 月 18・25 日放送)

委員の発言・財団側の説明

- ・よいコンセプトで、とても勉強になった。新聞の個性がより伝わるような内容であれば、更によかったと思う。
- ・競馬新聞には情報がたくさん詰まっているので、どこを見たらよいのかをもう少し明確にしてもらえたらよかった。内容として難しかった。
- ・競馬場の達人と同じようにレースを買うのではなく、よりレースを絞って、じっくりと話を聞いた方がよりわかりやすいと思う。
- ・的中したレースを後から答え合わせするのではなく、買う前に話を聞けたらよりよかった。
⇒貴重なご意見として頂戴いたします。

以上